

# 千葉港



## 千葉県県土整備部港湾課

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1

☎043-223-3845

URL : <http://www.pref.chiba.lg.jp/kouwan/index.html>

## 1. 概況

千葉港は、東京湾の北東部に位置し、その海岸線の延長は約133kmに及び、背後地には市川市、船橋市、習志野市、千葉市、市原市及び袖ヶ浦市の6市が所在し、これら市の人口は合わせて約263万人で、商・工業都市として発展している。

本港は、古くから下総地方の舟運の中心でありその起源は遠く鎌倉時代にさかのぼり、江戸時代には江戸の食料供給基地として繁栄したと記録されている。

近代港湾としての端緒的な形態を整えたのは、明治43年に都川河口に県工事により水深2mの船溜を整備し、その浚渫土で約11haの埋立てを行い物揚場を建設したことに始まる。

その後、大正11年に内務省告示による港湾の指定を受け、昭和15年には東京湾臨海工業地帯計画の一環として、千葉市今井町地先に約300haの埋立てを計画したが、約200haの埋立を行って終戦を迎えた。

昭和25年11月、この埋立地に製鉄会社を誘致することが決定され、以後の千葉県発展の契機となった。

これより先、昭和25年5月の港湾法制定に伴い昭和28年に地方港湾に指定され、この法律に基づき千葉県が千葉港及び船橋港の港湾管理者となり、その後、昭和32年に千葉港が重要港湾に、同40年には特定重要港湾(平成23年4月に「国際拠点港湾」に名称変更)に指定された。

一方、船橋港は地方港湾であったが、昭和43年に千葉港の港湾区域が拡張されて千葉港に編入され、その結果、千葉港は5市1町の地先水面を港湾区域とする全国でも有数の大港湾となり、さらに、昭和44年及び同52年の港湾区域の拡張により、現在は約24,800haの水域面積を有している。

戦後の千葉港は、大規模な臨海工業地帯の造成による工業港への発展の歴史であり、昭和25年に製鉄会社が進出したのを皮切りに、昭和28年6月に千葉航路、泊地等が完成し外航船の第1船が入港して工業港への第一歩を歩み出した。

昭和35年から36年にかけては、五井・市原地区の埋立てが完成し、電力、造船、石油化学等約20社が進出し、引き続き昭和41年に、北袖ヶ浦地区、同44年には南袖ヶ浦地区の埋立てに着手し、石油化学関連企業等が進出して重化学工業地帯としての産業基盤を整備した。

千葉中央地区については、昭和39年に埋立てに着手し、内外貿の公共係留施設を建設するとともに、食品コンビナート、

軽工業及び卸売団地等の都市再開発用地として整備し、また、千葉北部地区については、幕張メッセを中核とした高度な都市機能を持つ国際的な新都心が整備された。

船橋・市川地区については、昭和44年に埋立てに着手し、千葉中央地区以南が工業港の色彩が濃いのに比べ、流通港湾としての機能に重点を置き、内外貿の公共埠頭の整備と呼応し、食品コンビナート、完成車基地、鉄鋼2次加工、紙製品化学工業など、首都圏の流通拠点として多くの企業が立地している。船橋中央埠頭においては、物流の効率化及び災害時の緊急物資輸送の確保を図るための船舶の大型化に対応した-12m耐震強化岸壁が平成26年に供用を開始したところである。

輸送面については、昭和37年に県、国鉄(現在の東日本旅客鉄道株)、進出企業の共同出資による京葉臨海鉄道株が設立され、国鉄蘇我駅を基点に千葉中央地区から袖ヶ浦間に約26.3kmの鉄道が敷設され、進出企業にとって生産品の輸送手段として重要な役割を担っている。

海上輸送については、昭和43年8月から使用を開始した京葉シーバースは、石油4社の共同出資により設置され、南袖ヶ浦地区の沖合約6kmの海上に20万トン級タンカー2隻が同時に着積でき、海底パイプラインで原油を一貫輸送し、輸送コストの低減等、輸送革新の一助を担っている。

以上のように、千葉港は首都圏の経済発展を支える工業港的な機能の強い港として発展してきたが、国際貿易港として一層の発展をしていくため、商業港的機能を充実させる目的で、平成30年11月に港湾計画を改訂し、千葉中央地区が抱える船舶大型化、貨物取扱ヤードの混在や面積不足等の課題を解消するための埠頭再編を位置付け、港湾施設の整備や拡充を進めている。

また、平成6年6月に千葉中央埠頭コンテナターミナルが供用開始され、海外定期航路として、現在、韓国・東南アジア、韓国、東南アジア、台湾・香港・華南、台湾・香港・ベトナム・マレーシアの5つの定期コンテナ航路が開設されている。

産業基盤としての機能を充実させる一方で、千葉港発祥の地である千葉中央地区において、県民と港のふれあいの場を確保することを目的とした千葉ポートパーク(敷地面積28ha)が整備され、その一画には千葉港のシンボルとして建設された千葉ポートタワー(高さ125m)があり、前面の広場では毎月の第3日曜日(月により変更あり)にフリーマーケットが開催され、多くの家族連れなどで賑わいをみせている。

また、千葉みなと駅前の水際線については、千葉港の玄関口にふさわしい賑わいのある親水空間を創出するため、旅客船埠頭及び緑地の整備を進め、平成28年4月に栈橋1基及び

緑地の一部を、平成30年10月には2基目の栈橋を供用しており、令和3年3月に全面的整備が完了したところである。

## 2. 港勢

### 入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	3,778	94,803,786	963	74,088,617	530	12,526,794	429	3,618,144
内航商船	41,366	47,707,357	14	962,652	369	5,129,796	626	5,021,300
自航 その他	3,874	695,260	1	40,245	1	12,418		
合計	49,018	143,206,403	978	75,091,514	900	17,669,008	1,055	8,639,444

  

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	429	1,888,663	1,217	2,542,530	109	88,772	101	50,266
内航商船	3,630	13,980,870	2,876	6,539,791	7,154	5,519,691	26,697	10,553,257
自航 その他	2	6,200	80	125,634	93	65,302	3,697	445,461
合計	4,061	15,875,733	4,173	9,207,955	7,356	5,673,765	30,495	11,048,984

最大入港船舶のトン数 166,093 総トン（喫水 m）

### 海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	9,644,697	100.0			11	0.0	454,393	4.7	2,358,194	24.5
輸入	82,756,065	100.0	1,961,547	2.4	15,897	0.0	40,729,630	49.2	2,342,563	2.8
計	92,400,762	100.0	1,961,547	2.1	15,908	0.0	41,184,023	44.6	4,700,757	5.1
移出	33,682,760	100.0	153,668	0.5	2,995	0.0	3,718,902	11.0	4,594,818	13.6
移入	27,114,497	100.0	174,093	0.6	72,246	0.3	6,180,824	22.8	9,297,620	34.3
計	60,797,257	100.0	327,761	0.5	75,241	0.1	9,899,726	16.3	13,892,438	22.9
合計	153,198,019	100.0	2,289,308	1.5	91,149	0.1	51,083,749	33.3	18,593,195	12.1

  

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	5,881,347	61.0	7,822	0.1	3,535	0.0	939,395	9.7		
輸入	37,196,786	44.9	344,413	0.4	159,347	0.2	5,882	0.0		
計	43,078,133	46.6	352,235	0.4	162,882	0.2	945,277	1.0		
移出	23,967,433	71.2	91,473	0.3	24,049	0.1	1,129,422	3.4		
移入	9,827,649	36.2	408,373	1.5	3,584	0.0	1,150,108	4.2		
計	33,795,082	55.6	499,846	0.8	27,633	0.0	2,279,530	3.7		
合計	76,873,215	50.2	852,081	0.6	190,515	0.1	3,224,807	2.1		

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

### 外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	263,096	17,799	12,146
輸入	213,891	23,646	398

### 乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路	5,893	2,949	2,944
計	5,893	2,949	2,944